

みなさん、こんにちは。

11月3日は「文化の日」。秋晴れの下、各地の行楽地は賑わいを見せたようです。

1. 学社融合授業 錦城中学校「博物館へ行こう！有元利夫の芸術を探ろう」

11月2日（水）明石市立錦城中学校の全校生110人（吹奏楽部は午後からも連合音楽祭に出演していました）が学社融合授業として博物館を訪れました。この日、午前中は市民会館での「連合音楽祭」で合唱し、吹奏楽部の演奏を楽しみ、午後からは博物館で「有元利夫の世界」を鑑賞しました。まさに「文化にどっぷりと触れた」一日になったようです。



解説を聞いて



じっくりと鑑賞



感想をメモしたり、友だちと話したり

鑑賞後、「どうしてモデルが女性ばかりなのですか？」という質問がありました。確かに芸術の世界では「女性」をモデルにした作品が多いですね。「女性の魅力・生命の源・フォルムの美しさ」などなど、皆さんも考えてみてください。

「近くで見ることができたので、画面の起伏や色づかいがよくわかりました。何だか凝った描き方をしているなぁと思いました。」とは、3年生、三木君の感想。

有元利夫展は11月6日（日）までです。

来館者の方のアンケートを見ると「過去の展覧会に比べ、作品が多いので驚きました。作品の間近で見ることができ、ゆったりと鑑賞できます。」という声が多くあります。また、有元さんの作曲した「ロンド」という音楽CDも好評です。

2. 高家寺 薬師如来坐像（県指定文化財）のご開帳

11月3日（木）10：00から太寺2丁目の高家寺で本尊の県指定文化財の秘仏「薬師如来坐像」が15年ぶりに公開されました。公開に合わせて博物館からは「平成16年度の発掘調査・解体修理写真パネル」と「太寺廃寺跡の寺地出土瓦（県指定文化財）」や「解体修理で屋根から降ろした瓦」などを公開展示しました。



高家寺本堂



薬師如来坐像（奥）



展示コーナー